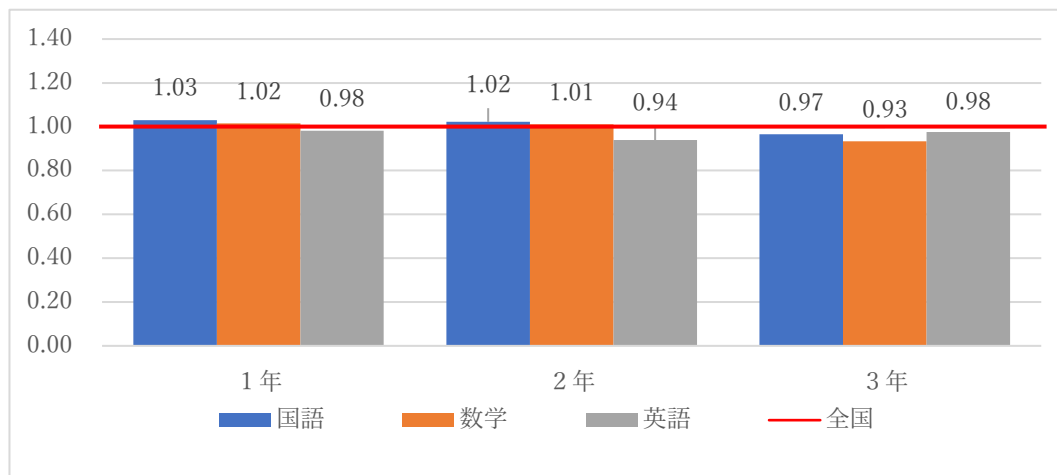


令和5年度 全国学力・学習状況調査及び学習到達度調査について

第三中学校区 第三中学校

○調査結果（全国平均を1とした場合の平均正答率の比）



※中学1・2年生は学習到達度調査、中学3年生は全国学力・学習状況調査の結果

○調査結果についての分析、今後の改善方策

学習到達度調査	国語	「言葉の特徴や使い方に関する事項」「読むこと」について全国平均を上回った。今後も言語活動を中心とした授業に取り組む。
	数学	「数と式」「変化と関係」について全国平均を上回った。引き続き、分割授業やTT等により個別の課題に応じた指導を行う。
	英語	1年「読むこと」では全国平均を上回っており、引き続き、言語活動を中心とした授業に取り組んでいく。
全国学力・ 学習状況調査	国語	「目的や場面に応じて質問する内容を検討することができるか」では全国平均を上回っており、今後も対話中心の授業に取り組んでいく。
	数学	「問題場面における考察の対象を明確に捉えることができるか」では全国平均を上回っており、引き続き、判断力を養う指導を行っていく。
	英語	「社会的な話題について短い説明の要点を捉えることができるか」では全国平均を大きく上回っており、引き続き、ペア学習等言語活動中心の授業を行っていく。
	質問紙	「困りごとや不安がある時に先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」では昨年に引き続き全国平均を上回っており、さらに相談活動を充実させていく。

○学力向上の取組

【 中学校区 】

小中一貫校区部会の「学力向上部会」において、学力調査の結果分析に基づいた対策を共有し、義務教育9年間を通じて児童・生徒が主体的に学び合える授業づくりをめざしている。また、三校授業交流会や合同研修会等により、校区全体で学力向上に努めている。

【 学 校 】

自立した生徒の育成を目指し、全ての教科において、ペア学習やグループ学習等を取り入れ「主体性」「自分で考える力」の育成を図っている。また、教員同士が互いに授業を参観する機会や校内研修会を充実させ、授業改善を図り、授業力向上に努めている。